

かわさき市民アカデミーの「市民（受講生）による運営」をめざし、実践するNPOです。

認定 N P O 法人

かわさき市民アカデミー

- ❖すぐれた講師陣による時代の先を見据えた充実した講座を提供しています。
- ❖知的好奇心を満たす「学びの場」・自己実現を目指す「自分さがしの場」・気の合う友を探す「仲間づくりの場」を提供しています。
- ❖地域社会との結びつきを大切にした「地域協働講座」を設けています。
- ❖受講生の親睦・交流を大切にしています。
- ❖学習成果としての社会参加を応援しています。



受講生のつどい



フエスタ



開講式

かわさき市民アカデミー（以下「アカデミー」という）は、1993年10月に開学し、市民が生涯にわたる学習と社会参加を通して積極的に生きることを支援し、活力ある地域社会の創造をめざす市民のために高い専門性を備えた継続的な学習の場を提供しています。受講生が、お互いに学びあい、高めあうことを大切にしています。

武蔵小杉の生涯学習プラザを中心に、市内各所で年間約100講座を開催し、年間受講登録者数延約5,700名が学んでいます。

講座の全体的な企画・調整は、馬場学長を中心に、学者・研究者などで構成される「カリキュラム企画・編成委員会」が中心となって行われています。

運営は、市民・受講生が中心となってアカデミーの「市民による運営」を目指して設立された認定NPO法人かわさき市民アカデミー（2007年設立）（以下「NPOという」）が行っています。

受講生有志によって講座運営の中心を担う運営世話人をはじめ、受講生のご協力による当番、NPO事務局職員、コーディネーター・講師、野外学習サポーター、川崎市生涯学習財団（以下「財団」という）職員がそれぞれの役割を担いながら、皆で協力して運営を実施しています。



認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー理事長
東京大学名誉教授
太田 猛彦



認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー顧問理事
東京大学特別栄誉教授 東京理科大学栄誉教授
藤嶋 昭



かわさき市民アカデミー学長
東京大学名誉教授
馬場 康雄

2023年秋、開学30周年を迎えます。12/9（土）、10（日）に記念行事開催！

かわさき市民アカデミーとは

生涯学習プラザ(武蔵小杉)を中心に年間約 100 講座を開催。
年間受講登録者数延 5,700 名が学んでいます。



1 年を前期(4 月～8 月)・後期(9 月～翌年 3 月)の 2 学期に分けて様々な講座を開講しています。
受講生の募集は、前期は 1～2 月、後期は 7～8 月に受講生を募集します。募集パンフレットは、市内の
市民館・図書館のチラシ展示コーナー、ホームページ等を通じてお知らせしています。

◆学習目標

自らの課題意識に基づく
学習・研究によって、
現代社会への理解を深め、
市民としての自立を
めざします。

学習成果を
地域社会に還元していく
道すじを学びます。

学園生活をととして、
より豊かな人間関係を築き、
人生の新たな価値を
見出します。

◆講座の種類

●講座(授業時間は主に 90 分・6～12 回)

講義形式で、講師からテーマごとに講義を聞きます。
オンライン併用講座もあります。(下記)

●ワークショップ(WS)(授業時間は主に 120 分・6～12 回)

受講生自らが参画し、意見を出し合いながら自主的に進めていきます。
講師はアドバイザーとして、学問的見地から適宜見解を示します。

●野外学習

自然観察、街歩き、各種施設見学などの学習を実施する講座・ワークショップもあります。

●地域協働講座(授業時間は主に 90 分・3 回・5 回または 10 回)

2011 年度から(公財)川崎市生涯学習財団のシニア活動支援事業の一環として行っている講座です。社会参加と学習成果の地域への還元＝地域課題の解決に生かすことを狙いとして実施しています。財団と NPO の協働で地域協働 講座企画委員会をつくり、講座の企画やカリキュラム作成及び運営等について進めており、福祉やまちづくり、企業連携、大学連携など地域との密着性が高い講座を開講しています。

●短期集中講座(授業時間は 90 分・3 回)

新百合 21 ホールを会場とし、ひとつのテーマに集中する短期講座です。1 テーマ 3 回を原則とします。

●連携講座(授業時間は 90 分・6 回)

・連携(昭和音大)：

昭和音楽大学のもつ専門性の高い講師陣と音響設備の整った会場をカリキュラム作成に活かしている連携講座です。

・連携(アジア航測)(2023 年度は後期のみ開催)：

アジア航測株式会社との連携によって開講する講座です。アジア航測は、航空機や衛星を活用した撮影計測による空間情報をベースにした防災、環境、社会基盤のコンサルティングを行う会社です。アジア航測のもつ人材のネットワーク、ノウハウをカリキュラム作成に活かして講座を開催します。



開講式オリエンテーションの様子

◆オンラインの併用について

アカデミーでは、会場での対面形式で講座・ワークショップを実施しておりますが、講座・ワークショップによっては、ビデオ会議システム Zoom を使用してご自宅等で受講できる方法も実施しています。

このほかにも、感染症の拡大状況、講座の状況、講師の事情により、受講生が会場または自宅で受講し、講師が会場外から講座を配信する場合(遠隔講義)もあります。

◆会員制度

継続的な学習を目指すため、会員制度を設けています。

区分		2年会員	1年会員	聴講生
会員期間		2年間	1年間	期間限定なし
募集時期		毎年・前期のみ	毎年・前期のみ	毎学期(前期・後期)
学習の継続性		継続的な学習を目指す		半期ごとに受講の継続を検討する
入会金		17,160 円(2年分)	10,010 円(1年分)	無し
受講料	アカデミー講座	11,440 円+ α (12 回講座) 5,720 円(6 回講座)	12,870 円+ α (12 回講座) 6,435 円(6 回講座)	17,160 円+ α (12 回講座) 8,580 円(6 回講座)
	短期集中講座	2,860 円	3,218 円	4,290 円
	連携講座(昭和音大)	6,870 円	7,585 円	9,730 円
	連携講座(アジア航測) (後期に開講)	5,720 円	6,435 円	8,580 円
	地域協働講座	3,190 円～11,220 円(資料代等は実費徴収)		
	ワークショップ	8,580 円+ α ～24,310 円+ α		
学群の選択		入会時に受講者が選択		学群選択無し
単位制と修了		・任意の制度で、学習の成果の目安として位置づけています。 ・1 講座・ワークショップにつき2/3以上の出席で1～3単位が認定されます。 ・規定の30単位を取得すると修了となります。会員は選択学群で10単位以上取得、聴講生は1つの学群で10単位以上取得が条件となっており、単位の取得期限は10年です。 ・修了式(受講生のつどい)で修了証と記念品が授与されます。		
抽選		・応募者多数の場合は抽選になります。		

※入会金・受講料は税込です。 α は野外学習安全費用等です。

※入会金は、入会時に一括してお支払頂きます。会員期間終了後も会員として受講される場合、改めて入会金をお支払いいただきます。

※受講料は、1 学期に1 講座(またはワークショップ)を受講した場合の金額です。回数や運営内容により金額が異なります。多くの講座では資料代等を含めた金額ですが、講座内で集金する場合があります。受講講座に応じて毎学期申込、受講料をお支払頂きます。

◆主な会場



◆年間の主な行事

①開講式（4月）

記念講演、新規受講生ガイダンス

②フェスタ（学園祭）（例年11月）

野外講座、展示、講演会、討論、コンサートおよびシンポジウムなどを開催します。学習成果の発表の場や地域の方々との交流の場となっています。

③受講生のつどい（3月）

所定の単位を取得した受講生への修了証の授与式と、受講生・講師・運営世話人の方々と交えて1年間を振り返り、今後の更なる学習飛躍を目指して親睦および交流を深める場となっています。

◆受講生・修了生の活動

①かわさき市民フロンティア

アカデミー修了生により1996年に結成され、福祉活動、美術講座、文化財を訪ねる会、朗読会など、学習成果を地域社会に還元する活動を行っています。

②アカデミー修了生による市民活動グループ

修了後の活動を支援しています。地域福祉活動、文化活動、環境・自然保護、国際交流など幅広い分野にわたって活躍しています。

◆講座の企画・調整

●企画・運営委員会

アカデミーの複合講座（学群の横断的講座：エクセレント講座）の企画・編成とカリキュラム全体の円滑な運営のための総合調整機関として設置されています。委員は、学長、副学長、財団副理事長、財団事業推進室長、NPO 理事、NPO 事務局長で構成されています。

●カリキュラム企画・編成委員会（2023年7月現在）

講座やワークショップの全体的な企画・調整は、馬場 康雄 学長を中心に、学者・研究者などで構成されている「カリキュラム企画・編成委員会」が中心となって実施しております。

- ・エクセレント、世界史：東京大学名誉教授 馬場 康雄（学長）
- ・みどり学：樹木医 石井 誠治（副学長）
- ・日本史、エクセレント：元成城大学・中央大学講師 加藤 謙吉（副学長）
- ・新しい科学の世界、活躍する科学・技術：東京大学名誉教授 木村 学（副学長）
- ・人間学・映像・メディア：東京大学名誉教授 竹内 整一（副学長）
- ・川崎学：成城大学名誉教授 田中 宣一（副学長）
- ・音楽：桐朋学園大学特任教授 梅津 時比古
- ・環境とみどり：東京大学教授 蔵治 光一郎
- ・文学：東京大学名誉教授 小森 陽一
- ・いのちの科学：日本科学技術ジャーナリスト会議理事 佐藤 年緒
- ・政治・社会：信州大学名誉教授 都築 勉
- ・美術：多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹



人間学講座の座学



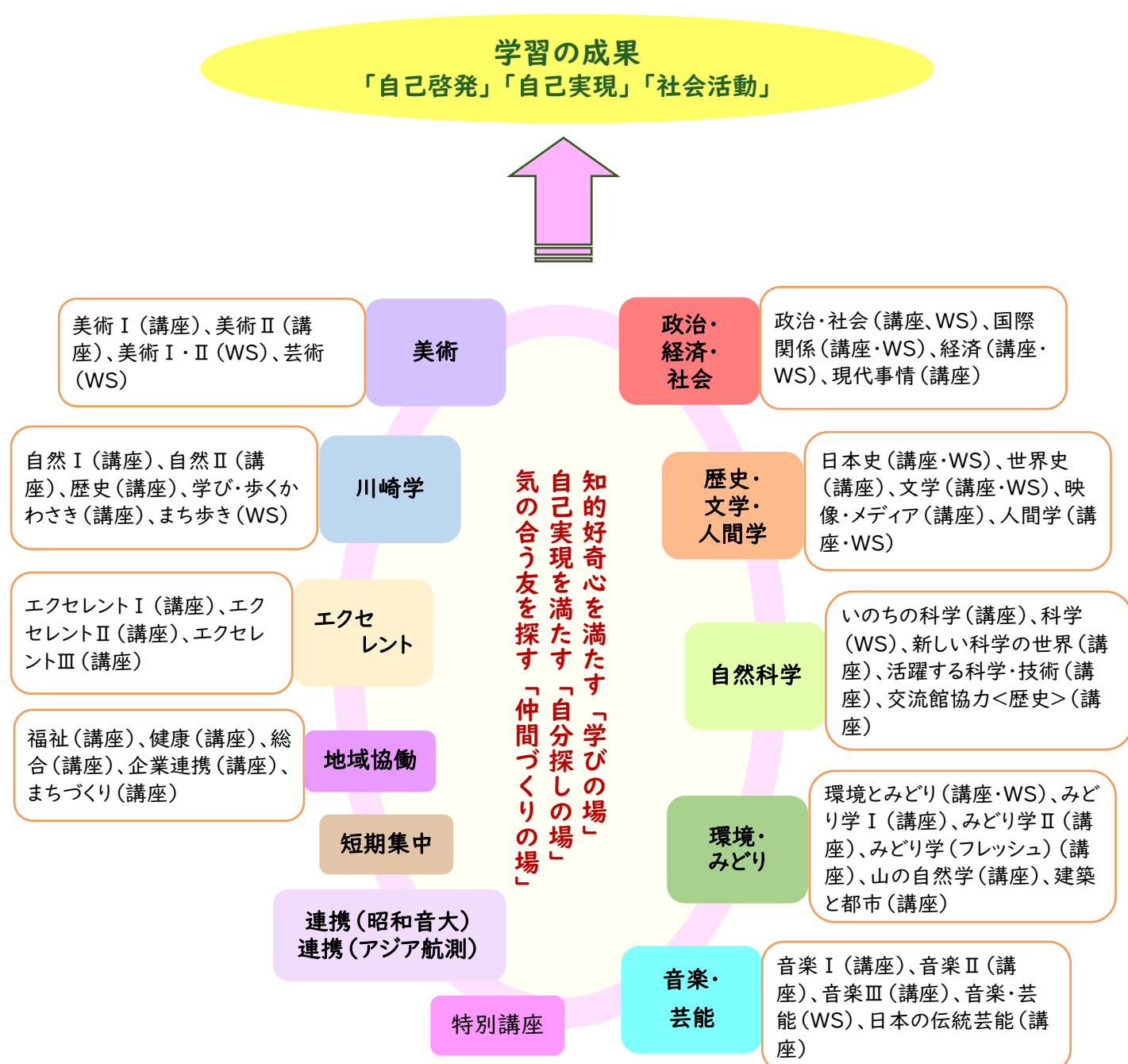
みどり学Ⅱ講座の野外学習

◆学群について

アカデミーは開学以来、市民の為の知を提供し涵養することを目指してきました。個々の情報・知識を総合し脈絡を読み取り行動の指針とする「結びつけの能力」と情報化社会の中で「批判と識別の能力」を養うことを目標にします。互いに関連の深い領域を緩やかにまとめることにより、学群に所属する者同士で自由闊達な議論が促進される効果が期待されます。また、学群は対抗関係にあるものではなく、一つの山頂を目指す別々のルートとご理解ください。

2年会員・1年会員は次の学群一覧表から学群をひとつ選びます。アカデミーにおけるご自分のホームグラウンドのようなものとお考えください。学群の分類対象にはなっていませんが、選択可能な「エクセレント」があります。「エクセレント」とは分野横断的講座のことです。

選択の目安としては、興味のある分野の講座が多い学群を選ばれることをおすすめします。各学群に該当する講座を必ず受講する必要はありません。なお、聴講生は学群の選択が無いため、所属は「聴講生」という名称になります。会員期間中の学群変更はできません。



◆出版活動

●ブックレット

かわさき市民アカデミーで行われた講座の記録を基にして、登壇した講師が追記、補記を行い、読みやすい冊子にしたものです。人文学・社会科学・自然科学すべての分野を対象としています。

●双書

かわさき市民アカデミーの講座にかかわる講師や受講生が特定の研究テーマに基づいて執筆したものです。ブックレットよりも頁数が多く、講座内の学習を発展させた内容となっています。

●川崎学双書シリーズ

かわさき市民アカデミーの「川崎学」講座にかかわる講師が執筆したものです。郷土川崎を知り、地域学として学ぶ絶好の書です。

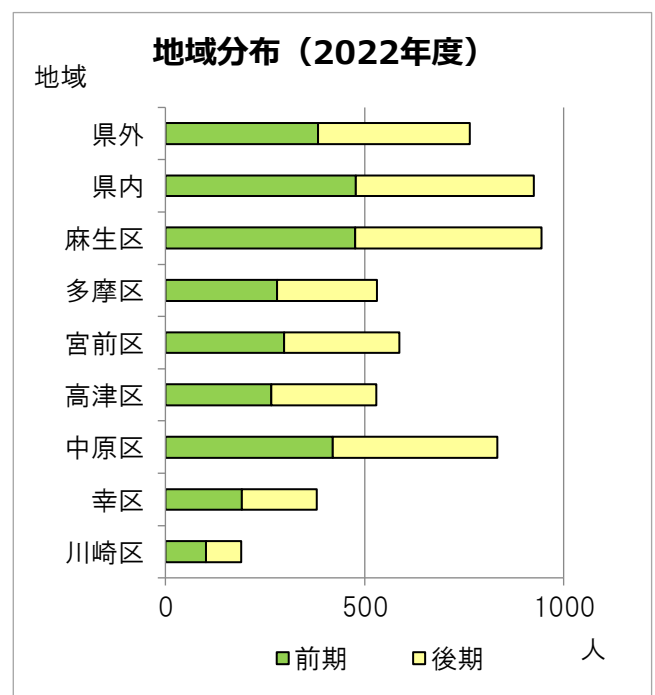
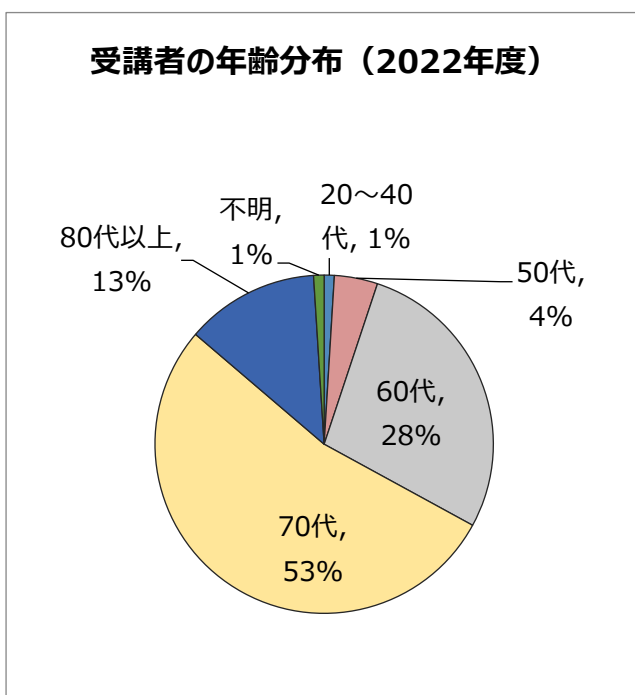
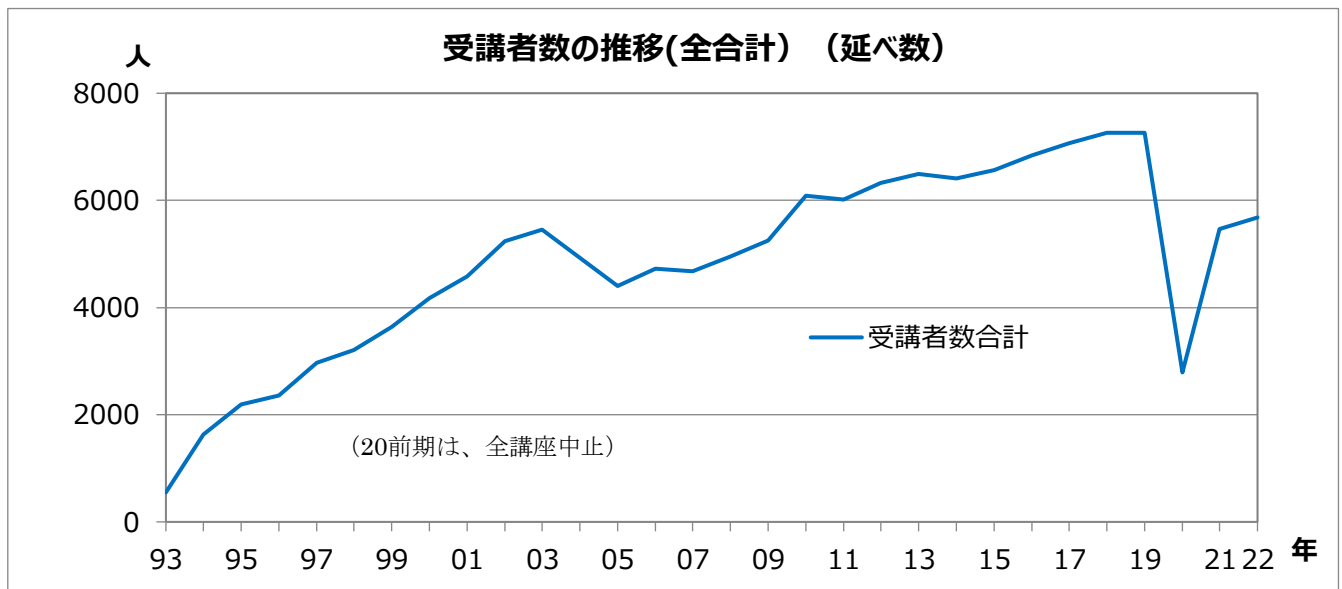


出版物は、アカデミー事務局または北野書店で購入できます。

・アカデミー事務局：TEL 044-733-5590 FAX 044-722-5761

・北野書店（川崎市幸区）：本店TEL 044-276-9100、FAX 044-276-9101

◆数字で見るアカデミー



認定NPO法人かわさき市民アカデミーとは

かわさき市民アカデミーの「市民による運営」を実践することにより、市民の自己実現と活力ある市民社会の創造を目指しています。

◆設立趣旨、主な活動内容

社会教育の推進を
図る活動

・・・地域協働講座

市民の自己実現と活力ある
市民社会の創造を目指す
生涯学習事業

・・・講座、ワークショップ

生涯学習の成果を
市民に公開する事業

・・・特別講座、フェスタ、
出版活動等

市民によるアカデミー運営

1993年の開学以来、財団がアカデミーの運営を担ってきましたが、2007年4月に、市民・受講生が中心となってアカデミーの「市民による運営」を目指してNPOが設立されました。2011年4月にはアカデミーの運営の主体が財団からNPOに移譲され、現在も引き続き財団と協働で運営しています。2015年12月には認定NPO法人の認可を受け、活動の維持・発展に努めています。

理念・目的は、川崎市及びその周辺の市民に対して、学習を通じて健康で生きがいのある、そして、創造性と個性豊かな地域社会をつくり、その発展・向上に寄与することです。

アカデミーの運営は、受講生有志により講座運営の中心を担う運営世話人の他、受講生のご協力による当番、NPO事務局職員、コーディネーター・講師、野外学習サポーター、財団職員がそれぞれの役割を担いながら、皆で協力して運営しています。

かわさき市民アカデミーの運営組織



川崎市生涯学習財団とは

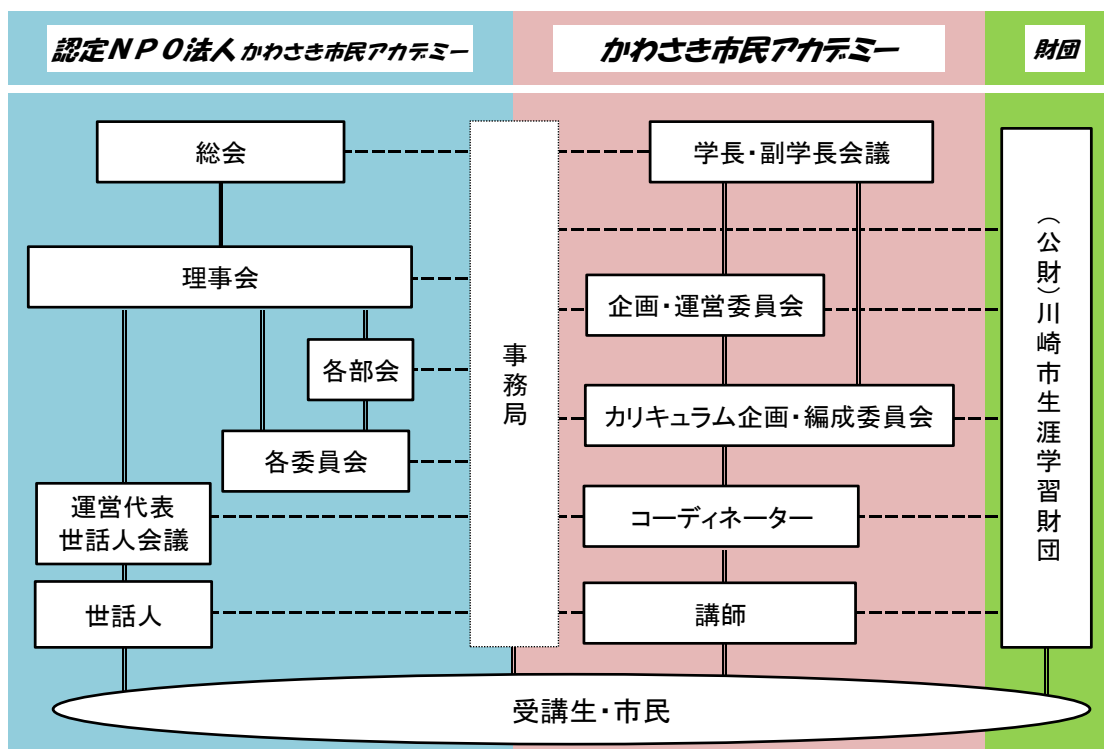
市民の学びと活動を支援するための講座等の開催、学習情報の収集および提供、学習の成果を社会還元・地域貢献できるシステムづくり等を行っております。
アカデミーとの協働による地域協働講座や広報等の支援を行っています。

アカデミーから広がる市民活動・地域への貢献

- 開学以来、多くの受講生が学習成果を生かした活動に積極的に参加しています。川崎市や地域の団体から高い評価を得ています。
- 地域協働講座は、福祉・まちづくり・教育・健康・企業連携など、地域に根ざした課題を掘り起こし、その解決のために学習成果を活かすことをめざしています。
- 地域貢献活動の立ち上げや安定した活動を支援する助成事業を行っています。

◆総会・理事会・事務局

総会でNPOの意思決定を行います。理事は、総務・経理、事業推進、広報、地域連携に関わる業務を分担し、必要事項を理事会で審議決定します。事務局職員は、NPOとアカデミーの運営支援にあたっています。



NPO 総会の様子



運営世話人・当番としてのご協力

講座・ワークショップ運営のために、運営世話人や当番として自主的・継続的に多くの受講生から支援をいただいております。

◆運営世話人

受講生の中から毎学期募集・登録し、開講前の準備、講座開催中の資料の印刷、事務連絡、機材操作等を行っていただいております。世話人として講座の企画や運営をしたり、講師との懇親会に参加する楽しみもあります。現在、約300名の受講生にご協力いただいております。

◆当番

授業開始前の準備や受付（資料の配付等）など、講座・ワークショップ運営のお手伝いを学期に1回程度の当番制により受講生の皆様をお願いしています。

資料の印刷



受付、資料配付



機材の搬入、セッティング



正会員・賛助会員によるご協力

NPOの活動の充実と発展には、多くの方々によるご理解とご協力が必要不可欠であり、共に考え、共に力を合わせて行動することによってアカデミーの未来が築かれていくものと考えております。活動趣旨にご賛同いただける方々には、ぜひ正会員・賛助会員にご加入いただき、当NPOの活動への継続的なご支援とご協力をお願いいたします。

なお、NPOの正会員・賛助会員はアカデミー会員（2年会員・1年会員）とは異なりますのでご注意ください。

◆会員種別

●正会員

・正会員とは？

この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体（法律上の社員）。活動に参加する人や職員になることではなく、あくまでも設立趣旨、活動内容に賛同、共鳴していただき、会費（下記）の負担にも承諾いただき、この団体を支えていきたいという人、及び団体のことです。

・正会員の役割は？

正会員には、活動をご理解いただくため、新年度6月に活動報告書をお届けします。また、運営基盤を強固にするため、年に一度、5月のNPO法人総会で議決権がもてます。

議決権とは、例えば、

- ・NPO法人の役員（理事及び監事）の選任権
- ・NPO法人の運営上、重要だと思われる事項の決定権

●賛助会員

この法人の目的に賛同し、活動を支援するために入会した個人及び団体。

◆ご入会方法

当法人の趣旨・目的に賛同し、入会申込書のご提出と会費等を納入いただきますと会員となります。入会を希望される場合は、NPO事務局までお問い合わせください。

年会費は、申込みの時期に関わらず事業年度（4月1日～3月31日）毎に更新となります。

◆会費等

入会金は入会時に納入していただきます。年会費は4月～翌3月を1年分として納入していただきます。年度途中で入会した場合、年会費の減額はなく、入会年度の年会費を納入していただきます。一度納入された入会金及び年会費の返却はいたしません。

区分	正会員		賛助会員
個人・団体別	個人	団体	個人・団体ともに
入会金	1,000 円	5,000 円	——
年会費	1,000 円	5,000 円	1,000 円（1 口以上）

寄附によるご協力

アカデミーの事業を将来にわたって維持し、一層発展させるため、皆様からのご支援をお願いしております。ご寄附をいただくことで、アカデミーの財政基盤の強化と継続的に安定した運営が期待されます。皆様からお寄せいただきましたご寄附につきましては、講座運営に必要な備品・機器の購入や出版事業など、アカデミー事業のさらなる拡充や受講生の学習成果の活用等による地域社会への貢献等に活用させていただきます。

認定NPO法人とは、NPO法人のうちで、その運営組織及び事業活動が適正であって公益の増進に資するものにつき一定の基準に適合したとして所轄庁の認定を受けたNPO法人をいいます。認定NPO法人への寄附金は税額免除の対象（個人の方が2,000円以上寄附した場合）になっております。寄附の方法等について詳しくはNPO事務局にお問い合わせください。

事務局所在地

所在地

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28-41 川崎市生涯学習プラザ3F

TEL 044-733-5590 FAX 044-722-5761

問合せ用メール info@npoacademy.jp

ホームページ

<http://npoacademy.jp/>

事務局開室日

平日（月～金）（問合わせは9～16時）（土曜は講座実施日のみ開室）

最寄駅：武蔵小杉駅

- ⇒ 東急東横線 南口より徒歩 10 分
- ⇒ J R 南武線 西口より徒歩 15 分
- ⇒ J R 横須賀線 新南口より徒歩 20 分



◆ブックレット・双書一覧（2023年8月現在）

ブックレット一覧			
No.	著者名	書名	税込価格
1	村井靖児	心を癒す	550 円
2	樺山紘一	食は文化なり	550 円
3	松本三之介	明治の精神を考える	550 円
4	原 寿雄	ジャーナリズムの世界に生きて	715 円
5	奥平康弘	憲法のいま・憲法とわたし	715 円
6	塩崎紀子	文学の中の日本語—深く読むために	715 円
7	小森陽一	いま宮沢賢治を読みなおす	在庫無し
8	海津忠雄	ヨーロッパ美術における死の表現—中世民衆の文化遺産「死の舞踏」	715 円
9	村上輝久	ピアノ進化の歴史と演奏家 —いい音を求めて	715 円
10	和田あき子	藤沢周平の世界へようこそ	715 円
11	末永照和	セザンヌを愛するために —その人生と芸術	880 円
12	坂井孝一	日本文化と能・狂言	550 円
13	荒野泰典	「鎖国」を見直す	715 円
14	遠藤誠治	グローバリゼーションとは何か	715 円
15	松居 直	絵本編集者の眼 —エッツ「もりのなか」を読む	715 円
16	西田秀穂	パリのカンディンスキー —その素材と技法と	880 円
17	清水眞砂子	子どもの本とは何か	550 円
18	日下 力	「平家物語」誕生の時代	715 円
19	中村喜和	麗しのサントペテルブルグ	715 円
20	久保田 淳	文学に見る女と男・その愛のかたち —泉鏡花と夏目漱石	715 円
21	山脇直司	社会福祉思想の革新 —福祉国家・セン・公共哲学	550 円
22	伊藤正直	世界の中の日本経済 —ドル危機から日本経済のシステム改革まで	715 円
23	村井 守	京都学入門 —京都の風土と文化を考える	715 円
24	柳本通彦	ノンフィクションの現場を歩く —台湾原住民族と日本	715 円
25	藤嶋 昭	天寿を全うするための科学技術 —光触媒を例にして	715 円
26	岡部紘三	フランドルの美術 —カンパンからブリュージュまで	880 円
27	寺崎弘昭・周 禅鴻	教育の古層—一生を養う	715 円
28	松坂利之	働く人のメンタルヘルス	715 円
29	酒井順子	市民のオーラル・ヒストリー —歴史を書く力を取り戻す	715 円
30	寺戸淳子	時代に挑む巡礼者 —傷病者巡礼が問いかけるもの	715 円
31	浅川泰宏	四国遍路文化論—接待の創造力	550 円
32	岡本奈穂子	多文化社会を考える —ドイツの変容と日本の未来	715 円
33	杉田 敦	3.11の政治学—原発・震災事故があぶり出したもの	550 円
34	川島 真	岐路に立つ中国と日中関係—歴史と現在、そして今後の可能性	550 円
双書一覧			
No.	著者名	書名	税込価格
1	福富伸康	樺太からクアラルンプールまで —出陣学徒の自分史	1,100 円
2	篠原 一	「試み」の政治学 —自治体の挑戦	1,430 円
3	篠原 一・和田あき子編著	高度成長の光と影 —政治と文学の窓をとおして	1,430 円
4	海老澤 敏	モーツァルトの新世紀を語る—一生誕二百五十年祝年記念エッセイ・トーク集	1,430 円
5	かわさき市民アカデミー市民 トークの会編著 篠原一監修	デモクラシーの展開と市民大学—大正から現代まで	1,980 円
6	小川有美編 宮本太郎・水島治郎・ 網谷龍介・杉田敦 著	社会のためのデモクラシー —ヨーロッパの社会民主主義と福祉国家	1,430 円
川崎学双書シリーズ			
No.	著者名	書名	税込価格
1	村田 文夫	武蔵国橘樹官衙遺跡群の古代学—国史跡・橘樹郡衙跡と影向寺遺跡	770 円
2	三輪 修三	名刹王禅寺—川崎市麻生区所在	770 円
3	小葉 一夫	県史跡・東高根遺跡—公園に眠る古代遺跡	770 円
4	松島 義章・村田 文夫	縄文海進と子母口貝塚—先史時代の川崎の海を復元する	770 円
5	中川 洋	産業遺産でめぐる川崎の鉄道史	770 円

◆2023 年度後期（2023 年 9 月～2024 年 3 月）かわさき市民アカデミー開設講座・ワークショップ一覧

No.	講座・WS 名	テーマ	講師名（敬称略）	曜日	開始時刻	会場
1	美術Ⅰ	再発見・日本版画の特徴と魅力 浮世絵から現代版画まで	町田市立国際版画美術館学芸員 滝沢 恭司ほか	月	10:30	高
2	自然Ⅰ（川崎学）	大地の声を聴く 江戸・川崎・神奈川・東京…自然の恵み編 その4	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫ほか		10:30	ブ・野
★3	現代事情	日銀とその金融政策～現在の日本の金融の問題点を理解するために	一橋大学名誉教授 浅子和美ほか		10:30	ブ
★4	国際関係	世界秩序の構造変動とロシア・ウクライナ戦争	成蹊大学教授 遠藤 誠治		13:00	ブ
WS-1	国際関係	ロシア・ウクライナ戦争と世界秩序の変動	成蹊大学教授 遠藤 誠治		15:00	ブ
★5	いのちの科学	土と水、人のいのち	国際基督教大学名誉教授 吉野 輝雄ほか		13:00	ブ
6	日本の伝統芸能	伝統芸能を改めて知る～続・名曲探訪シリーズ	洗足学園音楽大学現代邦楽研究所 所長 森重 行敏ほか	火	13:30	高
★7	新しい科学の世界	宇宙・地球のはじまりから日本列島までーどこから来てどこへ行くのか	東京大学名誉教授 木村 学ほか		10:30	ブ
8	自然Ⅱ（川崎学）	つばさに観る自然の姿	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博ほか		10:30	ブ・野
★9	日本史	武士の時代へ	前日本大学教授 関 幸彦ほか		10:30	ブ
★WS-2	日本史	『吾妻鏡』が語る故事・由緒・来歴	駒澤大学・京都芸術大学講師 角田 朋彦		13:15	ブ
★10A	エクセレントⅢ	水系と都市（日本編）	法政大学特任教授 陣内 秀信ほか		13:30	新
★10B	エクセレントⅢ	水系と都市（世界編）	法政大学特任教授 陣内 秀信ほか	水	13:30	新
★11	みどり学Ⅰ	みどり学Ⅰー身近な自然に興味を持ち親しみを深める	樹木医 石井 誠治ほか		13:30	ブ・野
12	みどり学（フレッシュ）	みどり学（フレッシュ）	樹木医 石井 誠治ほか		13:30	ブ・野
13	音楽Ⅲ	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part34	東京交響楽団楽団員ほか		14:20	ミ
14	文学	大正期の短編小説を読み直す	東京大学名誉教授 小森 陽一		10:30	ブ
WS-3	文学	昭和・文学・温泉	相模女子大学講師 安藤 史帆		13:00	ブ
15	建築と都市	江戸・東京を造った大工・建築家	日本工業大学名誉教授 波多野 純ほか	木	10:30	ブ・野
★16	エクセレントⅠ	世界を旅する②イギリス・ツアー～帝国の遺産～	東京大学名誉教授 木畑 洋一ほか		10:30	ブ
★17	学び・歩くかわさき（川崎学）	かわさきの歴史や文化を多角的に学び、歩いて再発見してみよう④	江戸都市史研究家 後藤 宏樹ほか		13:30	ブ・野
WS-4	まち歩き（川崎学）	街角の文化遺産に学ぶー関東大震災から100年	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄ほか		10:30	ブ・野
★18	政治・社会	西洋の基礎概念と日本語ー思考の道具を見直そう	東京大学名誉教授 渡辺 浩		13:00	ブ
★WS-5	政治・社会	F・フクヤマ『リベラリスムへの不満』を読む	関西大学客員教授 会田 弘継		15:00	ブ
19	交流館協力（歴史）	道の歴史 あれこれ ～古代、鎌倉・江戸時代～	成城大学名誉教授 田中 宣一ほか	金	14:00	交
WS-6	芸術	油絵を描くー技法を基本から学ぶ	NHK 文化センター講師 佐藤 道子		17:00	ブ
WS-7	科学	映像、絵本、博物館、実験で知る生命の不思議	科学ジャーナリスト 佐藤年緒ほか		10:00	ブ
★20	環境とみどり	SDGsと環境・みどり・防災	東京大学教授 蔵治 光一郎ほか		10:15	ブ・野
WS-8	環境とみどり	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ	東京大学教授 蔵治 光一郎ほか		13:15	ブ・野
★21	人間学	人間学再論ー今あらためて人・間を考える	東京大学名誉教授 竹内 整一ほか		13:00	ブ
★WS-9	人間学	『万葉集』を読むー山上憶良の歌を中心に	東京大学名誉教授 多田 一臣	土	15:00	ブ
22	音楽Ⅰ	ブラームスの交響曲への道	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔ほか		10:30	新
23	音楽Ⅱ	モーツァルトとピアノ：独奏と室内楽と協奏曲	元慶應義塾大学教授・音楽評論家 平野 昭		13:30	新
WS-10	音楽・芸能	昭和の思い出の名優⑤ー二代目中村鴈治郎	白百合女子大学講師 安富 順ほか		13:30	大
★24	世界史	大統領のアメリカ史	慶應義塾大学教授 岡山裕ほか		10:30	ブ
★25	みどり学Ⅱ	みどり学Ⅱー木や草が生活とつながる面白さを極める	樹木医 石井 誠治ほか		10:30	ブ・野
26	山の自然学	山の自然学	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄ほか	火	13:00	ブ・野
★27	美術Ⅱ	西洋美術入門ー古代と中世の美術ー	多摩美術大学教授 松浦 弘明		10:30	新
WS-11	美術Ⅰ・Ⅱ	「芸術とは何か」：美術作品の鑑賞法をめぐって	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹		13:30	新
★28	エクセレントⅡ	渡来文化の伝来と古代国家の形成	元成城大学・中央大学講師 加藤 謙吉ほか		13:30	新
★29	活躍する科学・技術	AIとロボットー空・海・陸の大規模観測と予測	東京大学名誉教授 中島 映至ほか		13:00	ブ
★30	経済	財政学から見た日本の現状と将来	政策研究大学院大学名誉教授 井堀 利宏ほか		13:00	ブ
WS-12	経済	日本経済の今を再検証しよう！ー令和5年版「経済財政白書」を読むー	横浜市立大学名誉教授 金子 文夫	水	15:00	ブ
31	映像・メディア	「映像とメディア」の現場からー自作・名作などを語る	映画監督 本木 克英ほか		15:00	ブ
32	歴史（川崎学）	川崎市の地域的展開（北部：多摩区・麻生区）	法政大学第二中・高等学校教育友会 教育研究所所長 大庭 乾一ほか		10:30	ブ・野
★101	短期集中	産業遺産でめぐる川崎の鉄道史	法政大学・関東学院大学講師 中川 洋		10:30	新
★102	短期集中	かこさとしの絵本の世界 作品にみる川崎・科学	認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー 顧問理事 藤嶋 昭ほか		10:30	新
★103	短期集中	大江健三郎が遺したもの	東京大学名誉教授 小森 陽一ほか		16:30	新
★104	短期集中	異国人の眼から見た日本の社会と文化ー戦国時代の音楽・食・女性	京都芸術大学ほか講師 佐々木 創	木	16:30	新
301	連携（昭和音大）	ヴェルディとツッチーニ～名作オペラを深堀りする	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫ほか		10:30	昭
302	連携（アジア航測）	「赤色立体地図」が解き明かす かわさき ～地形の成り立ちと特徴～	アジア航測（株）先端技術研究所 千葉研究室室長 千葉 達朗ほか		15:00	新
A	地域協働講座	健康	ウォーキングを科学するー詳しく知って楽しいスポーツ健康ウォーク		14:00	ブ・野
B		福祉	傾聴ボランティア養成講座		13:00	ブ
C		企業連携	地域社会に貢献している川崎の会社と人々その26		13:30	ブ・野
★D		まちづくり	「かわさき起業家オーディション」からまちづくりを！		10:30	ブ
E		総合	60代以降はもちろん50代でも早すぎない！ー人生100歳時代 いきいきシニアライブ講座 第一期		10:00	ブ

◎No.1～32、101・102、301・302 A～Eは「講座」です。WSは「ワークショップ」です。番号が★赤字の講座・WSはオンラインでも開講する予定です。

◎会場案内 ブ：川崎市生涯学習プラザ 野：野外 新：新百合21ビル ミ：ミュージアム川崎 昭：昭和音楽大学南校舎

大：大山街道ふるさと館 交：東海道かわさき宿交流館 高：高津市民館